

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 ( Course information )

開講年度 ( Academic year )	令和7年度 ( 2025 年度 )
開講学科 ( Department )	国際学科 / Course of International Studies
教科 ( Subject Area )	公民
科目 ( Subject )	公共
担当者 ( Subject Teacher )	高橋和志、橋場雄希、笹本明男
学年・クラス ( Grade・Class )	2年A組～F組
単位数 ( Number of units )	2単位
使用教科書 ( Text Books )	高等学校 公共(第一学習社)
校外学習 ( Field trip )	必要に応じて実施

○ 教科の目標 ( Goals of the subject area )

<p>【知識及び技能】 ( Knowledge and Skills )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ( Ability to think, make judgements, express themselves )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ( Motivation to learn, Humanity )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。</li> </ul>
---

○ 科目の目標 ( Goals of the subject )

【知識及び技能】 ( Knowledge and Skills )	【思考力、判断力、表現力等】 ( Ability to think, make judgements, express themselves )	【学びに向かう力、人間性等】 ( Motivation to learn, Humanity )
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

○ 授業計画 ( Course schedule )

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	Alotted hours			配当 数
				知 ①	思 ②	態 ③	
1st semester)	<p>I 公共的な空間と人間とのかかわり</p> <p>II 社会に参画する自立した主体として</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人生の中で青年期はどのような意味をもつのか、自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解する。</li> <li>人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いのさまざまな立場を理解し高めあうことのできる社会的な存在であることを理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。</li> <li>自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともに、よりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。</li> <li>伝統や文化と自らの行動様式や価値観との関係について考察している。</li> <li>公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生きるとともに、異文化などの他者との協働により、人間としてのあり方・生き方を多面的・多角的に考察、表現している。</li> </ul>	<p>第1章 公共的な空間をつくる私たち</p> <p>I 公共的な空間と人間とのかかわり</p> <p>1社会に生きる私たち</p> <p>2個人の尊厳と自主・自律</p> <p>3多様性と共通性</p> <p>4キャリア形成と自己実現</p> <p>II 社会に参画する自立した主体として</p> <p>1伝統や文化とのかかわり</p>	<p>①【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人生の中で青年期はどのような意味をもつのか、自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解している。</li> <li>人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いのさまざまな立場を理解し高めあうことのできる社会的な存在であることを理解している。</li> </ul> <p>②【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。</li> <li>自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともに、よりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。</li> <li>伝統や文化と自らの行動様式や価値観との関係について考察している。</li> <li>公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul> <p>③【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生きるとともに、異文化などの他者との協働により、人間としてのあり方・生き方を多面的・多角的に考察、表現している。</li> </ul>	○	○	○	13

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配 時 数
1学期(1)	<p>自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>法や規範の意義及び役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解する。</li> <li>法には国家と国民の間を規律する公法や、私人間を規律する私法などがあること、法は刑罰などによって国民の行為を規制し社会の秩序を維持するだけでなく、国民の活動を積極的に促進し、紛争を解決するなど、日常生活に密接に関連していることを理解する。</li> <li>【思考力、判断力、表現力】</li> <li>基本的人権が保障されるにいたった経緯を、現実社会の諸課題に関わる諸資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</li> <li>法をよりよく変えていくために、自由権の意味や、社会権が私たちの生活をどのように変えたのか、新しい人権とは何かをさまざまな立場に立って考察する。</li> <li>幸福、正義、公正などに着目して考える。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>生徒に身近な紛争や課題を取り上げ、どのようにすれば公平・公正に調整できるのか、主体的なルールを作成・利用することで考察、構想、表現する。</li> <li>法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</li> </ul>	<p>・指導事項 B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 主として法に関わる事項</p> <p>・教材 教科書、プリント 等</p>	<p>①【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>法や規範の意義及び役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。</li> <li>法には国家と国民の間を規律する公法や、私人間を規律する私法などがあること、法は刑罰などによって国民の行為を規制し社会の秩序を維持するだけでなく、国民の活動を積極的に促進し、紛争を解決するなど、日常生活に密接に関連していることを理解している。</li> <li>②【思考・判断・表現】</li> <li>基本的人権が保障されるにいたった経緯を、現実社会の諸課題に関わる諸資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</li> <li>法をよりよく変えていくために、自由権の意味や、社会権が私たちの生活をどのように変えたのか、新しい人権とは何かをさまざまな立場に立って考察している。</li> <li>幸福、正義、公正などに着目して考えている。</li> <li>③【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>生徒に身近な紛争や課題を取り上げ、どのようにすれば公平・公正に調整できるのか、主体的なルールを作成・利用することで考察、構想、表現している。</li> <li>法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	15
	定期考査 Examination			○	○	○	1
ster)	<p>自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成年年齢が18歳以上となったことに対し、成年年齢の意味と成年の責任について理解する。</li> <li>契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題を理解する。</li> <li>国民の権利を守り、社会秩序を維持するために、公正な裁判が保障され、法律家が重要な役割を果たしていることを理解する。</li> <li>【思考力、判断力、表現力】</li> <li>現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</li> <li>【学びに向かう力、人間性】</li> <li>検察審査会や国民の司法参加の意義など、具体的な主題を設定し、その主題を追究・解決するために考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</li> <li>自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</li> <li>司法参加の意義について、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</li> </ul>	<p>・指導事項 B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 主として法に関わる事項</p> <p>・教材 教科書、プリント 等</p>	<p>①【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成年年齢が18歳以上となったことに対し、成年年齢の意味と成年の責任について理解している。</li> <li>契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。</li> <li>国民の権利を守り、社会秩序を維持するために、公正な裁判が保障され、法律家が重要な役割を果たしていることを理解している。</li> <li>②【思考・判断・表現】</li> <li>現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</li> <li>③【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>検察審査会や国民の司法参加の意義など、具体的な主題を設定し、その主題を追究・解決するために考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</li> <li>自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</li> <li>司法参加の意義について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	14
	定期考査 Examination			○	○	○	1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配当 時数
2学期 (2nd sem)	<p>自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</p> <p>【知識及び技能】 ・市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ・自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 ・自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】 ・市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとする。 ・職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 主として経済に関わる事項</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>等</p>	<p>①【知識・技能】 ・市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。</p> <p>②【思考・判断・表現】 ・自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 ・自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>③【主体的に学習に取り組む態度】 ・市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 ・職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。</p>	○	○	○	16
	定期考査 Examination			○	○	○	1
3学期 (3rd semester)	<p>自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <p>【知識及び技能】 経済のグローバル化と相互依存関係の深まり(国際社会における貧困や格差の問題を含む。)などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性】 第1部、第2部の学習を振り返りながら、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動に積極的に取り組み、持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体として、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>	<p>・指導事項 B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 主として国際に関わる事項 C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>等</p>	<p>①【知識・技能】 経済のグローバル化と相互依存関係の深まり(国際社会における貧困や格差の問題を含む。)などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。</p> <p>②【思考・判断・表現】 自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>③【主体的に学習に取り組む態度】 第1部、第2部の学習を振り返りながら、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動に積極的に取り組み、持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体として、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>	○	○	○	16
	定期考査 Examination			○	○	○	1

総授業時数 Total hours	78
----------------------	----